

ジョブ・カード ～セミナーテキスト～



1 ゆたかな職業人生にするために ～いま求められるキャリア形成

いま、求職者をとりまく状況は刻々と変化しています。また人々が「はたらく」ことに求める内容も多様になってきました。

そんな変化と多様性の時代で、働く私たちに求められるのは「自分のキャリアを自分なりに考えておく」という「キャリア形成」の姿勢です。

「キャリア形成」というとカタイ話に聞こえますね。いまは“自分自身のことを理解して、将来どのようなキャリア（職業人生）を目指したいのか、そのためにどうすればいいのか”といった「自己理解」「職業理解」「キャリア・プランニング」を準備しておくことが求められているのです。

2 あなたはどっち？ 夢や希望から考える・経験や特技から考える

キャリア・プラン（職業生活設計）とは、職業生活における将来の目標を立てた上で、それを実現していくための計画のことです。数年から数十年のスパンで、自分がどのような仕事をしながらどういう働き方をしたいかということを考え、キャリア・プランを作成することを「キャリア・プランニング」といいます。これにより、過去に得てきたこと、今果たさなければならぬこと、この先やりたいことなどが整理できます。

- ① 今までどのような経験をしてきたのか
- ② 自分のできること・強みや特長は何なのか
- ③ これから何をしていきたいのか
- ④ そのために自分は何をするのか



一度じっくり
考えてみませんか？

3 差がつく応募書類！ 自己理解が深まっていると…

■ 良い例

- ぜひ面接で直接聞いてみたいと思わせる自己PRが書かれている
- 過去の職務経歴欄に、「経験した業務」だけではなく「学び」や今後当社の仕事でも活かせる能力についても書かれてある
- 志望動機は、自己PRや職務経歴とのつながりがあり、「働きたい」ではなく「御社で働きたい」気持ちが伝わってくる



■ 悪い例

- 書いてあることの根拠がまったく読み取れない。「責任感がある」ってなぜ言い切れるの？
- 同じ業界、同じ職種ならどこの会社でも通用するような志望動機が書かれてあると、「使いまわし」と感じる
- 面接で書いてあることについて質問したら、「そんなこと書いてましたっけ？」と逆に聞き返された



なにか便利な
ツールはない
かなあ

※採用担当者の方の声から



4 ジョブ・カードってどんなもの？

ジョブ・カードは求職活動やキャリア・プランニングのツールです。



- ・ 継続的に職業・学習情報などを蓄積できます。
- ・ 場面に応じて、編集・抽出して活用できます。（紙媒体での出力・PC入力での編集など）
- ・ 公的職業訓練や応募書類に活用できます。

活用シーン例

面接前	アピールポイントをまとめる
求職活動	自分にあった仕事を探すために自己理解を深める
求職活動	職歴の棚卸し・整理や学んだことの再発見をする
職業訓練	受講目的や修了後のキャリアプランを明確にする

5 ジョブ・カード様式について

ジョブ・カードは用途に合わせた様式があります。各様式の用途は次のとおりです。

キャリア・プラン関係	様式1-1	キャリア・プランシート（就業経験がある方用）
	様式1-2	キャリア・プランシート（就業経験がない方、学卒者等用） ご自身のキャリア・プラン（職業生活設計）等を記入します。 キャリアコンサルタントがキャリアコンサルティングを行った場合、署名欄に記入を行います。
職務経歴関係	様式2	職務経歴シート ご自身の職務経歴等を記入します。 「職業能力証明」のツールとして応募書類に追加添付する等の活用もできます。
免許・資格関係	様式3-1	職業能力証明（免許・資格）シート 作成者本人が取得している免許や資格を記入します。 キャリア・プランニングのための自己理解等の際に活用するとともに、「職業能力証明」のツールとして応募書類に追加添付する等の活用もできます。
学習・訓練関係	様式3-2	職業能力証明（学習歴・訓練歴）シート 作成者本人の学校等での学習実績や職業訓練等の訓練実績を記入します。 キャリア・プランニングのための自己理解等の際に活用するとともに、「職業能力証明」のツールとして応募書類に追加添付する等の活用もできます。
評価関係	様式3-3	職業能力証明（訓練成果・実務成果）シート 教育訓練の成果の評価、職場での仕事振りの評価を、教育訓練機関・企業の評価担当者が記入します。 「職業能力証明」のツールとして応募書類に追加添付する等の活用もできます。

6 ジョブ・カードを作るメリット・使うメリット

つくってよかった！	つかってよかった！
➤ 今まで「無遅刻無欠勤」なんて当たり前だと思っていたけど、それが面接で評価されると知りました！ ➤ あんまり「これ！」といったことのない人生だと思ってたけど、言葉にまとめるとなかなかいいじゃないかと思えるようになった。	➤ 自分のことがよくわかったので、面接で「どんな職場が適応できるか」「どんな仕事の進め方が得意か」などをきちんとアピールできた ➤ 様式1を「自分の取り扱い説明書」のように作成したので、入社後にすぐに職場になじめると思う

平成29年度アンケート自由記述より